

卒業対策委員会

【卒業対策委員（通称：卒対）って何するの?】

卒業式に関わる準備を行うのが主な仕事です。

具体的には、

- ・ 式で必要なもの(卒業証書ホルダー、コサージュ etc)や記念品等の発注
- ・ 卒業制作の立案と制作進行(令和 5 年度は子どもたちの動画や写真を収めた DVD を制作し、卒業式の日配ります)
- ・ 卒業関係費の集金
- ・ 卒対便りの発行(年 3 回ほど)
- ・ 卒業アルバム発送管理

これらを、担任の先生方にご協力いただきながら行います。

【活動の頻度は?】

担任の先生方と 4 月に顔合わせし、卒業制作の内容を決定した後は、卒対委員の中で仕事を割り振り、各担当者がそれぞれの仕事を行っていますので、頻繁に皆で集まって作業をするということはそれほどないかと思います。

子どもたちの様子を DVD に収める卒業制作については、先生に撮影いただいた写真以外に、卒対委員が運動会のソーラン節を別日に撮影した動画などを収める予定です。そのため、数日学校に行くこともありました（令和 5 年度）。

【やってみて...】

コロナ以降、地域の方々をお招きする感謝の会や、卒業式後の謝恩会は行わなくなりましたので、以前の「卒対は大変!」というイメージとは違って、だいぶ仕事量は少なくなっているのではないのでしょうか。

卒業制作に関しても、必ずこれをやらなくてはいけない、というものはないので、その年度でやりたいこと(やれること)を決めればよいかと思います。

【こんな方にお勧め】

先生も生徒も保護者も忙しい最終学年。それでも、子どもたちに思い出深い卒業式を迎えてほしい、という思いのある方、いろいろはできないけれど、少しでもお手伝いできる、という方も。

お一人でも、また、お友達と一緒に、

子どもたちに関われる最後の係「卒業対策委員」を一緒に楽しんでみませんか。